

第47回全日本登山体育大会

北海道大会 開催要項

悠久の大地 えぞ地に集う

期 日 平成20年7月11日(金)～13日(日)

会 場 美瑛町、旭川市、富良野市、上富良野町、東川町



主 催 (社)日本山岳協会

主 管 北海道山岳連盟

後 援 文部科学省、(財)日本体育協会
北海道、北海道教育委員会、(財)北海道体育協会、大雪国立公園観光連盟
旭川市、美瑛町、富良野市、上富良野町、東川町

どうぞ十勝岳連峰の山ふところへ



北海道山岳連盟 会長 鎌田 耕治

第47回全日本登山体育大会が北海道の十勝岳連峰を中心に開催されることになり、全国から沢山の山仲間をお迎えする準備を着々と進めております。

前回、平成10年7月に大雪山系での開催に際しては、多くの岳友のご参加をいただきましたが、登山日はあいにくの小雨で大雪山の雄大な眺望は霧の中でした。

今年も前回と同様あえて7月上旬に開催しますのは、北海道の遅い春から夏へと一番かがやく季節だからです。山麓の美瑛町や富良野町のラベンダー畑や色とりどりの花々が咲き乱れる丘の向こうに、雪渓が残る十勝岳連峰がパノラマのように広がる風景は素晴らしく、沢山の観光客が訪れる絶好の行楽期です。

短い夏に集中する北海道ですが、広い大地と自然豊かな山並みを全国の皆様に紹介しながら、楽しい登山を案内したいと思います。

いまだに噴煙をあげる活火山の十勝岳を中心にした美瑛岳、富良野岳の連峰と、高山植物の宝庫である旭岳周辺、そしてアルペン的な岩山の芦別岳など、登山コースも自然保護の観点からオーバーユースを考慮して分散を図り、軽登山も含めて10本のコースを用意しました。

大会の宿舎は山麓の白金温泉にあります国立大雪青少年の家「ゆーすぴあ」を全館貸し切りにしたものの、450人限定の他いろいろ制約もあり、皆様には少々ご不便をおかけするかと思います。

しかし道岳連のスタッフ一同、温かい歓迎をしたいと秘策を練っているところであり、この大会が登山の本質を追求して、全国岳人仲間の熱い友情が交わされ、真の交流の場として発展的な大会となるよう願っています。

今年は全日大会の数日前に世界サミットが洞爺湖で開催されるなど、北海道は大勢の関係者やお客様をお迎えするわけで行政も交通機関も緊張の連続のようです。そうした中で北海道山岳連盟一同は「ほっかいどう、デッカイドー」と大きく構え、関係機関や団体のご支援をいただきながら北海道らしい大会となるよう頑張っており取り組んでいます。

全日大会に全国各地から多くの岳人のご参加を心からお待ち申し上げます。

へんこぶる山の権威者観十きとち

目 次



- ・ どうぞ十勝岳連峰の山ふところへ (挨拶) 1
- ・ 第47回全日本登山体育大会開催要項 3～5
- ・ 事務連絡事項 5
- ・ 登山コースの案内 6～9
- ・ 北海道から会場拡大図 10
- ・ 登山コース地図 11～13
- ・ 受付・開会式会場案内 13
- ・ オプションツアー、前後宿泊、航空券ご案内 14～19
- ・ 第47回全日本登山体育大会参加申込書 21

第47回全日本登山体育大会北海道大会開催要項

「悠久の大地 えぞ地に集う」

【大会目的】

全国の岳人が集い、雄大な北海道の自然にふれながら仲間と登山を通して、登山技術の向上と親睦をはかる。また、自然保護と地球温暖化についても検証しながら、美しい日本の自然を守り続ける大会にした

1. 開催期日 平成20年7月11日（金）～13日（日）
2. 主 催 (社)日本山岳協会
3. 主 管 北海道山岳連盟
4. 後 援 文部科学省・日本体育協会・北海道・北海道教育委員会・北海道体育協会
旭川市・富良野市・美瑛町・上富良野町・東川町・大雪国立公園観光連盟
5. 開催場所 十勝岳連峰、旭岳周辺、芦別岳
6. 参加予定数 450名（限定）
7. 受付・開会式会場、宿泊場所
 - (1) 受付・開会式 「旭川グランドホテル」（案内図はP13）
〒070-0036 旭川市6条通り9丁目 電話0166-24-2111
 - (2) 宿 泊 「国立大雪青少年交流の家」（愛称；ユースピア大雪）
電話（代）0166-94-3121 fax 0166-94-3223
〒071-0235 北海道上川郡美瑛町白金温泉

8. 日 程

第1日目 7月11日（金）

- 12：30～14：00 受付（旭川グランドホテル）
※荷物はユースピア大雪まで別送します。
直接ユースピアへこられた方は臨時バス（予約制）が12：00に出発します。
- 14：00～14：30 開会式（旭川グランドホテル3Fグランドホール）
- 15：00～16：00 講 演 市根井孝悦（山岳写真家）
- 16：00～16：30 オリエンテーションおよび連絡
- 16：30～18：00 歓迎レセプション（旭川グランドホテル）
- 19：00～20：30 グランドホテルからユースピア大雪までバス移動（無料）
- 22：00 消 灯

第2日目 7月12日（土）

- 4：00～6：30 朝食（食堂の収容容量の都合でコースによって2回に分ける）
- 5：00～17：00 登山行動（長時間コースから順次出発）
- 17：00～18：30 夕食（帰着時間によって2回に分ける）
- 19：00～19：30 閉会式
- 19：30～21：00 お別れ会

22:00 消 灯

第3日目 7月13日(日)

6:00~8:30 朝食、清掃・後片付け(2回に分けて交互に行う)

9:00 解 散、オプションツアー出発

※旭川空港経由、旭川駅まで臨時バス運行(有料予約制)

JR美瑛駅行き定期バス時刻 7:35、10:20(要確認)

9. 登山コース(各コース45名予定)・・・()は登山時間、縦は縦走、☆は難易度

- | | |
|------------------------------------|-------|
| A 望岳台~十勝岳~美瑛岳~望岳台(縦9:40) | ☆☆☆☆☆ |
| B 望岳台~十勝岳~上ホロカメットク山~十勝岳温泉(縦7:30) | ☆☆☆☆ |
| C 十勝岳温泉~上ホロカメットク山~十勝岳~望岳台(縦7:15) | ☆☆☆☆ |
| D 十勝岳温泉~富良野岳~原始が原~布礼別登山口(縦7:30) | ☆☆☆☆☆ |
| ※原始が原(湿地帯)には木道が設置されていません。 | |
| E 芦別岳新道往復(8:40) | ☆☆☆☆☆ |
| F 望岳台~美瑛富士往復(6:30) | ☆☆☆ |
| G 吹上温泉。白銀荘三段山往復(3:30) | ☆☆ |
| H 旭岳ゴンドラ~旭岳~間宮岳~中岳温泉~旭岳ゴンドラ(縦7:10) | ☆☆☆ |
| I 旭岳ゴンドラ~旭岳往復(5:10) | ☆☆☆ |
| J 旭岳ゴンドラ~旭平(姿見の池周遊)(1:50) | ☆ |

◆登山の留意事項◆

北海道の山は様々な点で本州以南の山と違っていています。特に、次の点に留意するとともにトレーニングを積んでおいてください。

- ①夏でも日によって気温が0℃近くまで下がることがあります。
- ②雪渓が随所に残っています。(自信の無い方は軽アイゼンを持参してください)
- ③ブヨや蚊が相当に多いので虫対策を嚴重にしてください。(短パン姿は特に注意)
- ④熊が出現した場合はコースリーダーの指示に従って冷静に行動してください。
- ⑤各コース共山中には山小屋はありません。携帯トイレを持参してください。
- ⑥飲料水についてはエキノコックスの心配がありますので、沢水は汲まず、事前に宿泊所(ユースピア大雪)などで用意してください。

★各コースは北海道山岳連盟所属の山岳会がそれぞれ担当します。

10. 参加資格

- (1) 都道府県山岳連盟(協会)より推薦を受けた者。
- (2) 社)日本山岳協会の役員、参与及び賛助会員。
- (3) 地域の登山普及を図るため、特に認められた者。

11. 参加申込

(1) 申込方法

- ① 参加者は、別添「参加申込書」に必要事項を記入し、記載責任者捺印の上「参加費振込みの控え」又はコピーを添えて、「トップツアー札幌支店」に送付してください。

トップツアー(株)札幌支店(担当・亀田文恵)

(平日9:30~17:30 土曜日9:30~12:00 日曜祭日休業)

〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目パークイースト7階

電話011-221-0821 Fax011-222-4357

- ② 記載責任者は、「参加申込書」のコピーを所属山岳連盟（協会）に提出して下さい。

(2) 参加費の納入先

指定金融機関；札幌銀行 本店

口座番号；901395

口座名義：「トップツアー株式会社札幌支店」

※振込みの際の注意

- ・振り込み手数料は参加者負担とさせていただきますのでご了承願います。
- ・振込み限度額が金融機関により設定されていますので、事前にご利用金融機関にて確認されることをお勧めいたします。
- ・現金書留での支払いも可能です。トップツアー株式会社札幌支店へ「全日登山大会御中」と明記の上お送りください。

〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目 パークイースト札幌7階

- (3) 申込期間 平成20年2月15日（金）～4月15日 17：00必着（火）

※定員になり次第締め切ります。

- (4) 参加費 30,000円（宿泊費、全食費、大会中の輸送費、記念品、保険料含む）
- (5) コース希望については、人数によって調整することもあります。必ず第2希望まで記入してください。締切後、トップツアーより決定内容の通知を5月23日（金）までに差し上げます。
- (6) 参加費の返却について

特別の事情により大会への参加が不可能になった場合、次の取り扱いをします。なお、返金清算は大会終了後となります。

- ① 参加費納入後、平成20年5月15日（木）までに参加の取り消し通知があった場合は参加費の90%を返却します。
- ② 参加費納入後、平成20年6月10日（火）までに参加の取り消し通知があった場合は参加費の50%を返却します。
- ③ 前記①、②以外の不参加については、参加費は返却しません。

12. 事務連絡事項

- (1) 大会並びに山域等に関する問い合わせは大会事務局へ。

【大会事務局】〒062-0932 札幌市豊平区平岸2条9丁目1-47-502 小野倫夫

電話 fax 011-832-4741 携帯電話090-1521-5007

※北海道山岳連盟ホームページ「<http://www.hokkaido-haa.net/>」

- (2) 岳連（協会）旗；都府県代表者は、岳連（協会）旗一流を7月5日（土）までに大会事務局へ送付ください。
- (3) 参加者は「日本山岳共済会保険」にできるだけ加入するようにしてください。
- (4) 参加者は各自で大会中の飲み物、行動食、非常食を準備ください。
- (5) 大会第2日登山日の7月12日の昼食は弁当で支給します。
- (6) 前泊、後泊希望者、大会終了後のオプションツアーの問い合わせ申し込みは「トップツアー札幌支店」まで

【コース案内】

※コースタイムは2007年度道岳連交流登山（全日大会予備登山）の記録。

（ ）内、全→バス移動時間+登山時間、山→登山時間

◆ **Aコース**（望岳台～十勝岳～美瑛岳～望岳台／全10：10、山9：40）

宿舎＝バス0：15＝望岳台～0：55～雲の平分岐～0：10～避難小屋跡～2：40～十勝岳～2：35
～美瑛岳～1：25～ポンピ沢～1：10～雲の平分岐～0：45～望岳台＝バス0：15＝宿舎

十勝岳は平成元年にも噴火した活火山で、昭和37年に大噴火した新噴火口は現在も白煙を空高く吐いている。地図上の1,646mの火口は大正14年の大噴火の火口で、作家三浦綾子の小説「泥流地帯」はこの時の噴火被害を描いたものである。

美瑛岳は旧火山で、頂上の南側は爆裂火口の崖となってポンピ沢まで切れ落ちている雄雄しい山容の山である。

望岳台から火山礫のガレ道を南東の方角に見える頂上にめがけて進む。雲の平分岐、避難小屋跡を過ぎたところから左手の尾根に取り付き、ザレた急な登りを抜けると新々噴火口の上のすり鉢火口の上に出る。しばらく広々としたゆるい斜面を歩き急な登りを二つ越えると頂上である。十勝岳連峰の主峰である頂上は大岩が積み重なったような場所で、東西南北の山々が見渡せる最高の展望台である。ここから美瑛岳へ概ね北東の方角に砂漠地帯のような道を進む。鋸岳（1,980m）横からガレを下りコルへ、ここからポンピ沢を左に見ながら半周登ると美瑛岳の狭い岩棚の頂上に着く。

下りはそのままポンピ沢を覗きながら西へ進み美瑛富士への分岐を過ぎてからいっきに沢底まで下る。花を愛でながらゆるく登り、北向沢（勝瑛の滝に出る沢）の鎖場を越え雲ノ平の花の道を大きく左に回りこみながら下ると、雲ノ平分岐で往路に出て望岳台が下方に見える。

◆ **Bコース**（望岳台～十勝岳～上ホロカメットク山～十勝岳温泉／全8：20、山7：30）

宿舎＝バス0：15＝望岳台～0：55～雲の平分岐～0：10～避難小屋跡～2：40～十勝岳～0：40
～大砲岩～0：40～上ホロカメットク山～0：20～上富良野岳～0：45～上ホロ分岐～0：15～安政
火口分岐～0：30～十勝岳温泉＝バス0：35＝宿舎

BコースとCコースは交差縦走のコースとなっている。十勝岳については、Aコースの説明参照。

上ホロカメットク山は十勝岳の南西尾根続きの山で、安政火口の東に位置し、道内の冬季岩稜クライミングに人気の山でもある。

十勝岳頂上まではAコースを参照されたい。

ここから上ホロカメットク山へは南西に下り、P1921を越えて両側が切れ落ちた馬の瀬の細い尾根を大砲岩（P1921の先の分岐点）へ、更に安政火口を右に見ながらコルに下り、避難小屋を左に見ながら登りかえして上ホロカメットク山に出る。次の峰の上富良野岳でから右に折れ、整備された木道階段の300階段を下る。上ホロ分岐を右へ折れ、尾根（通称D尾根）を大きく回り込んでヌッカクシフラヌイ川の谷の上に出ると、正面に安政火口が見渡せ、十勝岳温泉登山口までのコースが一望できる。荒れたヌッカクシフラヌイ川の谷へ一気に下り沢を渡って登山口に出ると温泉の登山口は近い。

◆ **Cコース** (十勝岳温泉～上ホロカメットク～十勝岳～望岳台／全8：00、山7：15)

宿舎＝バス0：35＝十勝岳温泉～0：40～安政火口分岐～0：30～上ホロ分岐～1：30～上富良野岳分岐～0：30～上ホロカメットク山～0：30～大砲岩～1：00～十勝岳～1：40～避難小屋跡～0：05～雲の平分岐～0：45～望岳台＝バス0：15＝宿舎

CコースとBコースは交差縦走のコースとなっている。

上ホロカメットク山についてはBコース、十勝岳はAコースの説明を参照。

十勝岳温泉登山口からヌッカクシフラヌイ川沿いに特徴のある岩峰ハッ手岩を目がけ進む。安政火口の手前で一旦沢に下り、右折して化け物岩手前の急崖の道を登り尾根(通称D尾根)上に出る。

D尾根を回り込むように進み大岩を登ると上ホロ分岐に出る。ここを左折し花の斜面を過ぎると木の階段が続く300階段、登りきると眼前に奇怪な形のハッ手岩が迫る。急な登りにあるローソク風の岩を過ぎると上富良野岳で東の山々が見渡せる。北東に少し下りガレ道を上り返すと上ホロカメットク山である。避難小屋目がけて下り登りかえして大砲岩(地図上では三段山への分岐になっている)。両側が切れ落ちた馬の瀬の細い尾根を越え、ザレ道を登ると十勝岳頂上で、周囲の山々が見渡せる最高の展望台である。

下りは前十勝岳の噴煙に目がけ北西に下り、肩から北東へ右折、グランド火口の縁をすり鉢火口(新々噴火口の右上)へとゆるい下りを進む。ザレた急な下りを過ぎ、避難小屋跡、雲ノ平分岐に出て望岳台は目の前である。

◆ **Dコース** (十勝岳温泉～富良野岳～原始が原～布礼別登山口／全8：45、山7：20)

宿舎＝バス0：35＝十勝岳温泉～0：40～安政火口分岐～0：30～上ホロ分岐～2：30～富良野岳～2：30～原始ヶ原～1：20～布礼別登山口＝バス1：00＝宿舎

富良野岳は十勝岳連峰の最南端に位置し、裾野南に広がる原始ヶ原とともに花の山で親しまれている。上ホロ分岐まではCコース参照。

上ホロ分岐からはがそのまま直進し三峰山からの沢を越え、主稜線の下をほぼ等高線に沿って進む。左折して急な斜面を登ると広い稜線のお花畑となる。ここから斜面を左側(南)に回り込みながら登り、花の咲き乱れる狭く急な坂を登りきると富良野岳頂上である。北東に続く大雪山の山なみが見渡せ、南方眼下には原始が原の緑の絨毯が広がる。

下山はそのまま西へ直進し肩からガレ道をいっきに原始が原まで下る。湿原なので登山道にぬかるみも有るが花と沼の景色を楽しみながら緩やかに下りる。広原の滝を見ながら橋を渡ると間もなく林道に出る、そのまま下ると登山口に着く。

※後半の湿原「原始が原」には木道が設置されていません。靴が相当汚れることを想定して準備してください。

◆ **Eコース** (芦別岳新道往復全／全11：40、山8：40)

宿舎＝バス1：30＝芦別岳新道登山口(山部)～3：30～半面山～0：50～雲峰山～0：40～芦別岳～3：40～登山口＝バス1：30＝宿舎

芦別岳は頂上から山体をナイフで切り裂いたような絶谷(ユーフレ川本谷)が特徴の鋭鋒であり、そ

の両側の岩場や急峻な岩稜が道内クライマーの格好のゲレンデとなっていて、北海道のアルプスと呼ばれている。麓の山部からは、頂上の右に二つ並んだ岩峰の夫婦岩が印象的な風景を作っている。

ユーフレ川を挟むように登山道が新道と旧道の二つがあるが、今大会は新道ルートに登る。

登山口から鶯谷まではただひたすら樹林の中の長い登りである。半面山でようやく頂上を望むことが出来る。ここから少し下り、屏風岩を右に見て雲峰山へ登ると眼前に頂上が立ちはだかる。一旦下り大斜面を直上し最後は岩場を回りこみ狭い頂上に着く。

頂上からは東は富良野盆地をはさみ十勝岳連峰から旭岳まで、西は暑寒別連峰、南に夕張岳等が望め疲れた体を癒してくれる。下りは同じコースをたどる。

※コース全体が急登の連続ですので、相当にトレーニングを積んでおいてください。

◆ **Fコース** (望岳台～美瑛富士往復／全7：00、山6：30)

宿舎＝バス0：15＝望岳台～0：55～雲の平分岐～1：00～ポンピの沢～1：50～美瑛富士～1：20～ポンピの沢～0：40～雲の平分岐～0：45～望岳台＝バス0：15＝宿舎

美瑛富士は十勝岳連峰の中では低いが、他の峰々の形と違って頂上丸く、富士山のようにみえるのでこの名がついている。

望岳台から比較的なだらかな道を十勝岳方面に進み、雲の平分岐を左へ十勝岳山腹を回り込むと雲ノ平のお花畑の高山植物が歓迎してくれる。北向沢(勝瑛の滝に出る沢)の鎖場を越えポンピ沢に出る。ここから標高差200mの急崖を一気に登り美瑛岳の肩に出る。美瑛岳分岐からはほとんど等高線を美瑛富士分岐まで進むが、ガレ場に雪渓が残っているので陥没に注意が必要。分岐からガレ場に咲く花を見ながら急斜面を登ると、美瑛富士の広い頂上である。下りは同じ道をたどる。

◆ **Gコース** (白銀荘～三段山往復／全4：30、山3：30)

宿舎＝バス0：30＝白銀荘～2：00～三段山～1：30～白銀荘＝バス0：30＝宿舎

三段山は十勝岳連峰の大展望台で、冬は中腹の吹上温泉白銀荘を根拠地とできるので、パウダースノーを楽しむスキーヤーやボーダーのメッカとしても親しまれている。

コースは二つあるが麓の吹上温泉白銀荘から往復のコースを使う。

登山口は白銀荘の正面にあり、初めは笹の生い茂るガラダラの道を進み、やがて斜度がきつい樹林の中を登る。三段山の北西尾根を登り視界が開けると眼前に十勝岳、遠くには旭岳方面が見渡せる。高山植物の花を楽しみながら登っていくうちに頂上に着く。

頂上からの眺めは変化に富み、足下の安政火口から立ち上がる上ホロカメットク山の岬々たる岩壁帯、それに続く富良野岳の堂々とした姿、富良野盆地の向こうには芦別岳、夕張岳等望まれる。そしてやはり圧巻は十勝岳。噴煙上がる前十勝岳から伸び上がって頂上ですっきり立っている。

下りは同じ道をたどる。

◆ **Hコース** (旭岳ゴンドラ～旭岳～間宮岳～中岳温泉～旭岳ゴンドラ／全9：30、山7：10)

宿舎＝バス1：00＝旭岳温泉＝ゴンドラ0：10＝姿見駅～0：20～姿見の池～2：00～旭岳～1：00～間宮岳～0：20～中岳分岐～0：50～中岳温泉～0：50～裾合平～1：50～姿見駅＝ゴンドラ

0:10=旭岳温泉=バス1:00=宿舎

旭岳は北海道の最高峰で、5合目では噴煙を吐き出している活火山である。間宮林蔵の名を冠した間宮岳は、約3万年前に層雲峡を作った大噴火に伴う陥没カルデラであるお鉢平を囲む山々のひとつである。

ゴンドラ姿見駅を降りた一帯の台地を旭平と言い、旭岳、トムラウシ山、十勝岳連峰を望む大展望台である。7月は高山植物が一斉に花開き大群落をつくりカムイミントラ（神々の来たりて遊ぶ庭）と呼ばれるに相応しい場所である。

ここから姿見の池のある丘に立つ、「大雪山愛の鐘」の塔を目がけて進む。姿見の池から観る旭岳は雄大そのものである。

丘の南側に避難小屋が有るが緊急時のみの利用となっている。丘が5合目で旭岳へは姿見の池を右へ南から巻き込み、地獄谷の南側尾根を登る。火山礫の歩きづらい道が頂上まで続く。きつい登りであるが6合目半と8合目近くにゆるい所があり格好の休憩場所となっている。9合目のガレ場をすぎるとニセ金庫岩のある平らな地形で、ここを大きく左に曲がると地獄谷に突き出した四角い金庫岩がある。頂上はすぐ目の前で急な砂礫状の道を登る。

旭岳頂上は晴れていれば360度の大パノラマを堪能できる。間宮岳へは頂上から東斜面の下に見える裏旭キャンプ指定地のコルを目がけて下るが、前半は急な砂礫、後半は雪渓でどちらも滑りやすいので慎重に下る。コルから登り返した台地上を左に熊ヶ岳を見ながら進むと、正面にお鉢平(陥没カルデラ)の縁に出、左折して間宮岳頂上に着く。どこが頂上か判然としない台地を進み、下りきったところが中岳分岐でここを左折して裾合平へ下る。急な崖を降りたところに中岳温泉(施設は無く自然の露天風呂)がある。そこからお花畑の木道を進み裾合平で左折、のほり気味に旭岳の裾をトラバースしていくとゴンドラ駅舎が見える。やがて道はだらだらとしたくだりになって夫婦沼の手前で遊歩道に合流する。あとは花の道を進むとコースの終了となる。

※旭岳から裏旭への下りは急な雪渓が長く続きます。

◆ Iコース (旭岳ゴンドラ～旭岳往復/全7:10、山5:10)

宿舎=バス1:00=旭岳温泉=ゴンドラ0:10=姿見駅～0:20～姿見の池～2:00～旭岳～2:30～姿見駅=ゴンドラ0:10=旭岳温泉=1:00=宿舎

旭岳頂上までのコースの概要はHコースを参照。

下山は来た道に戻るようになるが足場が悪いので充分注意して欲しい。

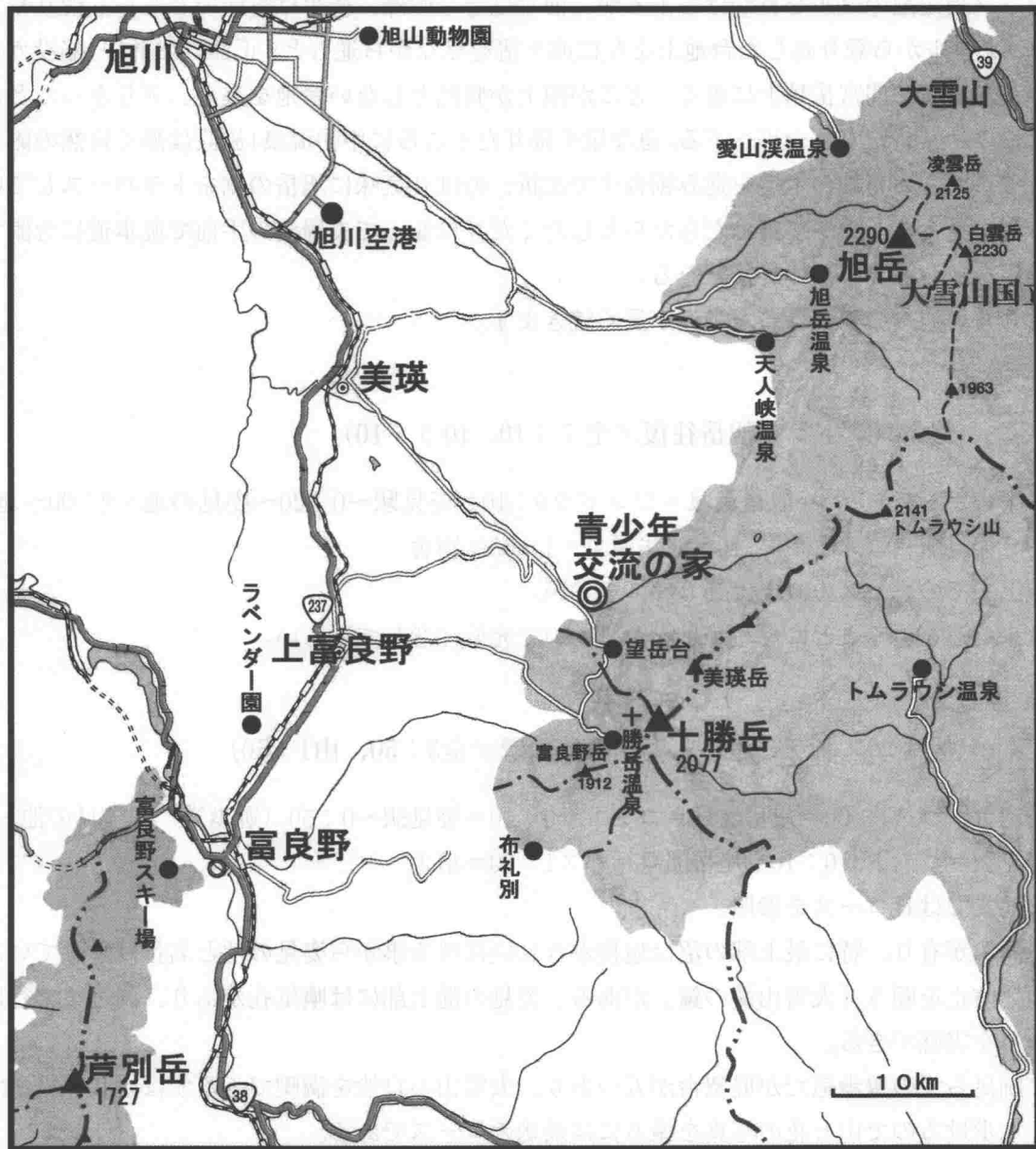
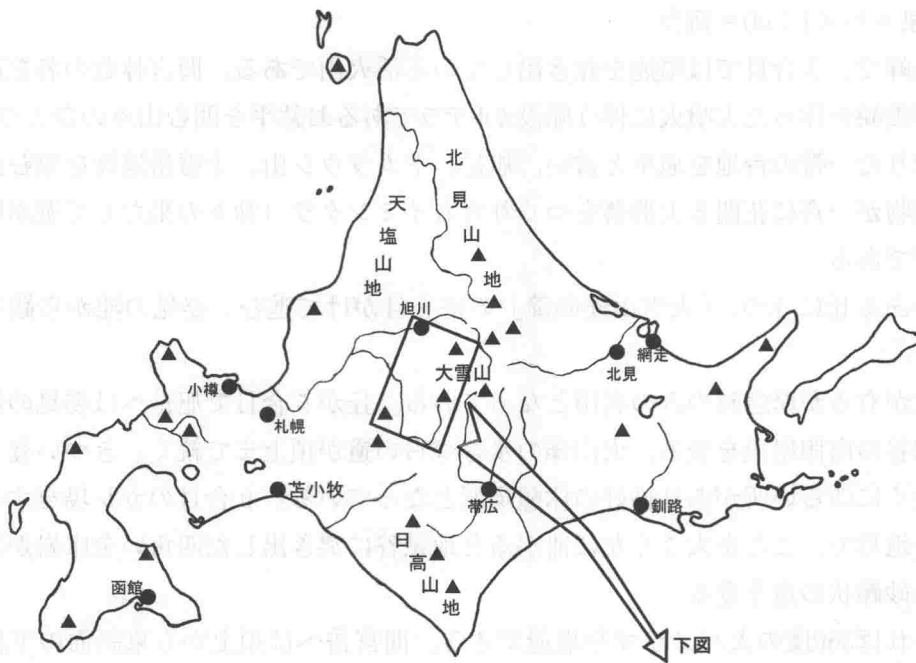
◆ Jコース (旭岳ゴンドラ～旭平・姿見の池周遊/全3:50、山1:50)

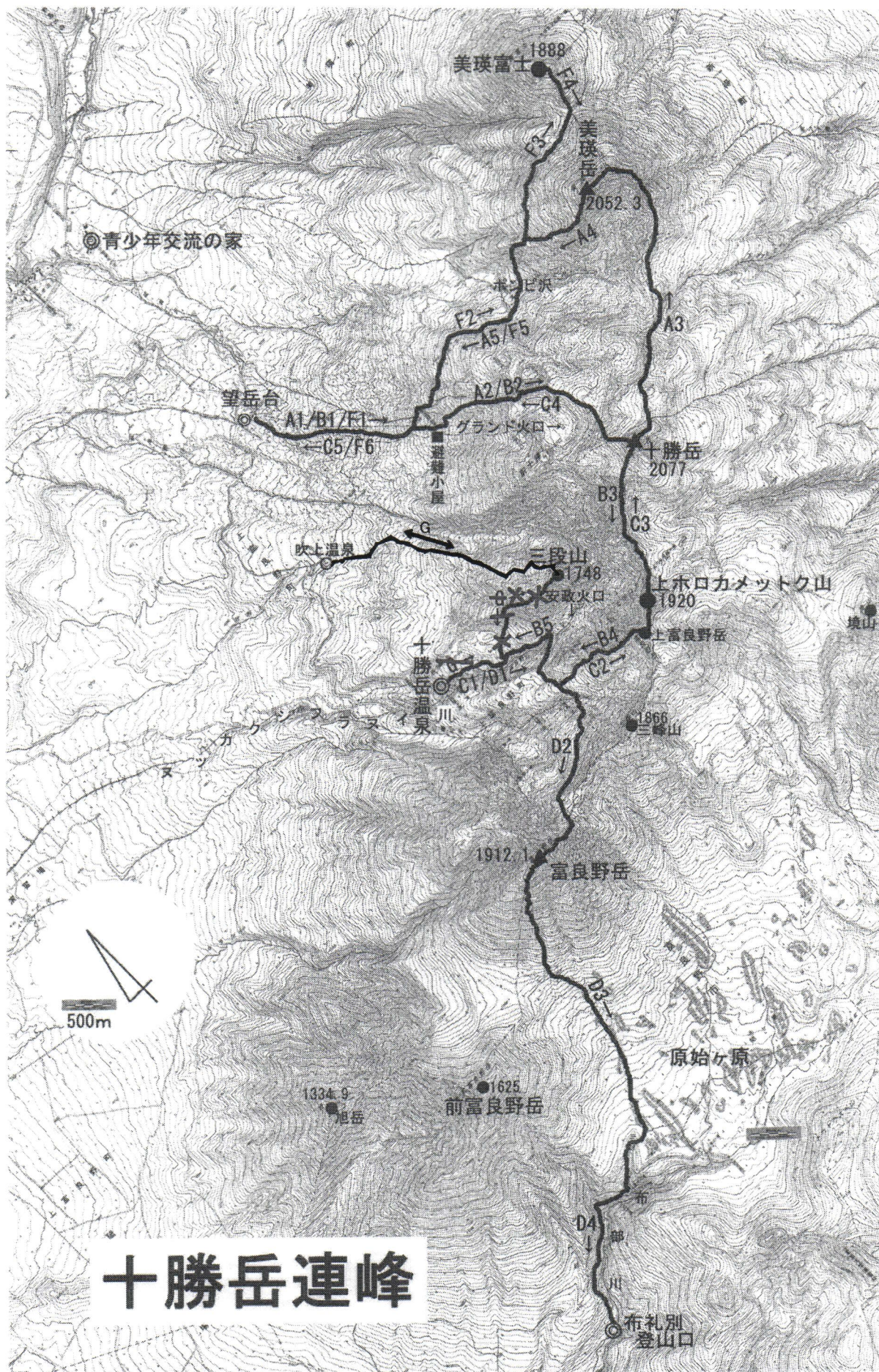
宿舎=バス1:00=旭岳温泉=ゴンドラ0:10=姿見駅～0:50(遊歩道)～姿見の池～0:40～姿見駅=ゴンドラ0:10=旭岳温泉=バス1:00=宿舎

姿見の池まではHコースを参照。

大小の湖沼が有り、特に最上部の沼は旭岳がきれいに映る事から姿見の池と名付けられている。この丘には遭難防止を願う「大雪山愛の鐘」がある。姿見の池上部には噴気孔があり、間近まで行け活火山であることを実感できる。

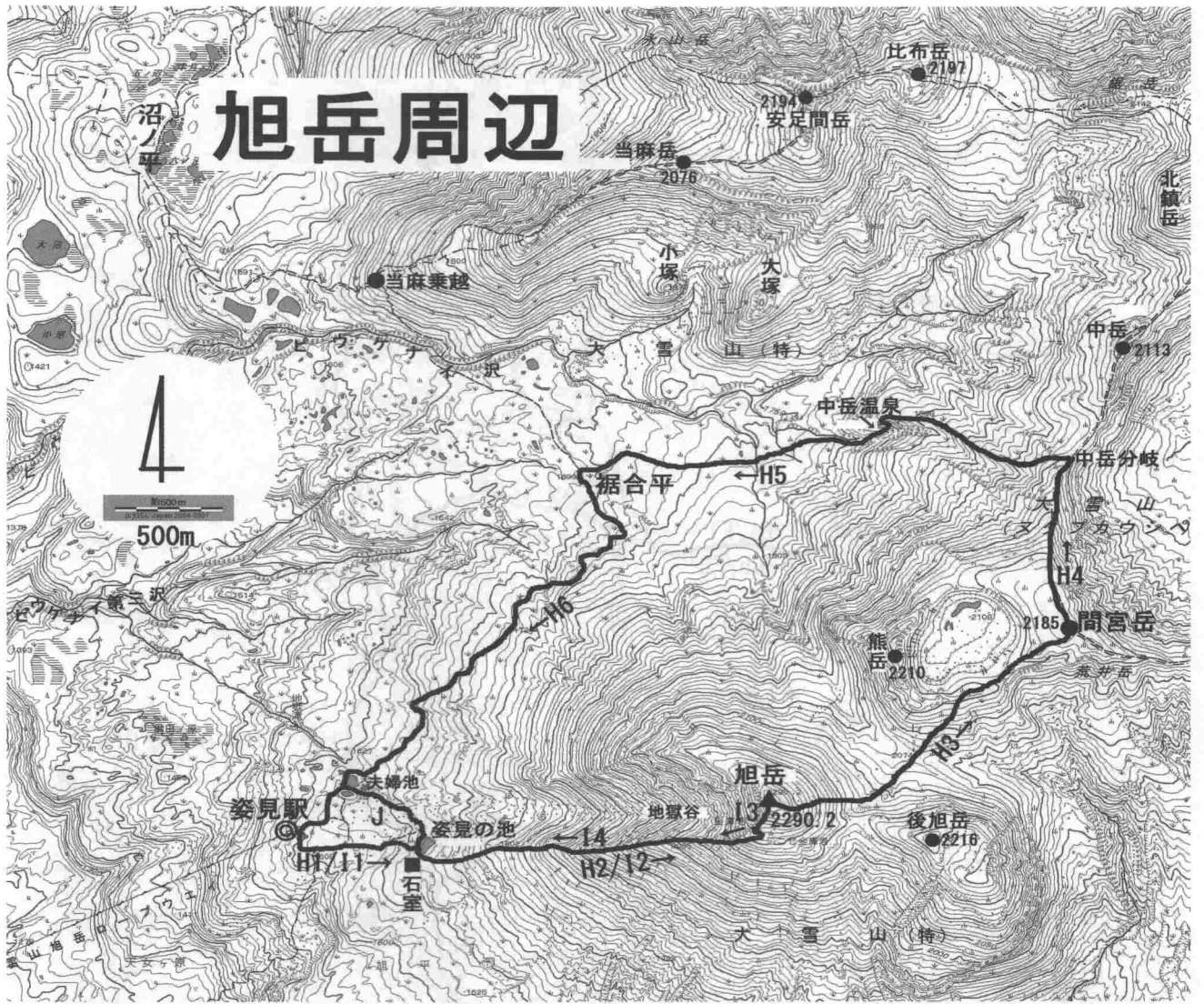
一周2km足らずの遊歩道だが展望台が五つあり、大雪山の自然を満喫できるすばらしい場所である。ゆっくり歩けるので山と花の写真を撮るには最適のコースである。

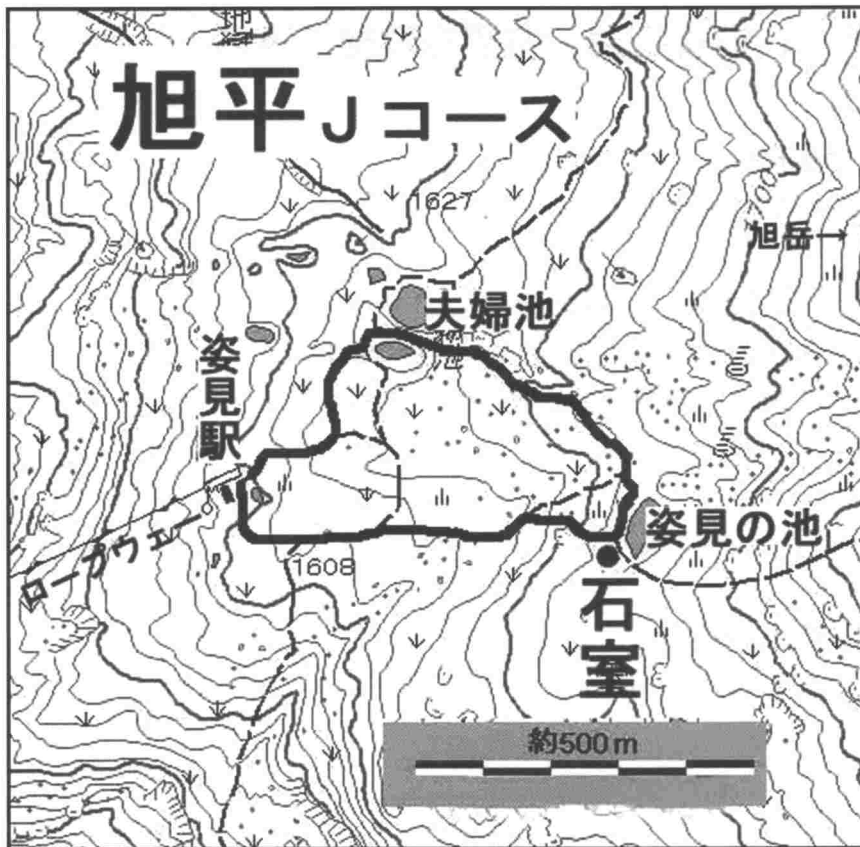




十勝岳連峰

Gコースに誤りがありましたので修正しました





受付・開会式会場 案内図

【アクセス】

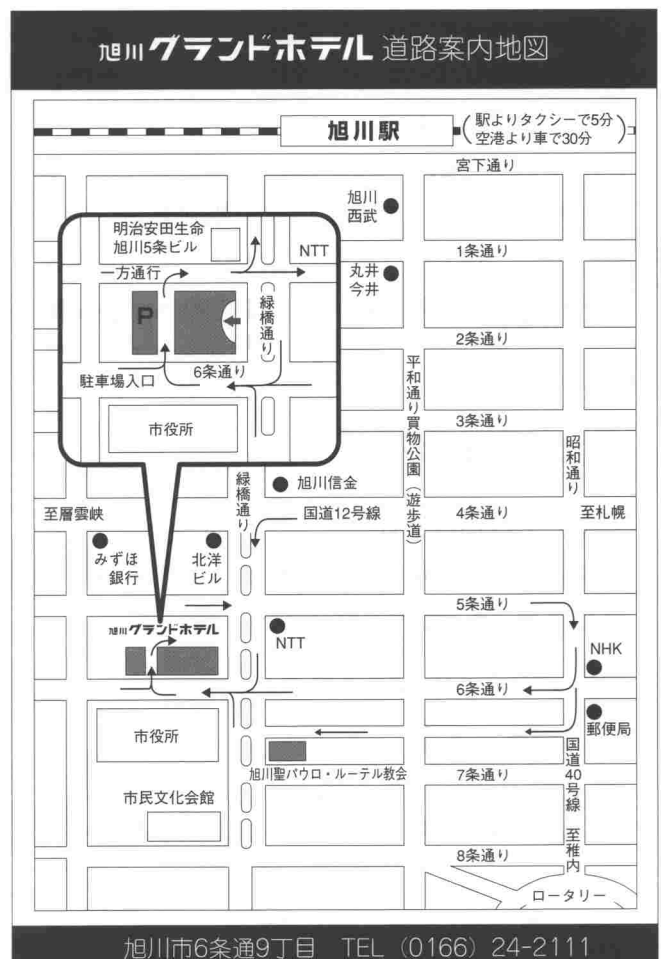
①千歳空港からJRで旭川駅
駅から徒歩15分（車5分）

②旭川空港からバス40分
グランドホテル前で停まります。

③自家用車利用
レセプションでの飲酒がありますので、できるだけ宿泊所（ユースピア大雪）に来てください。ホテルまでバス輸送します。（有料）12：00 出発

ホテルにこられた方は、付近の有料駐車場に入れてもらうことになります。

宿泊所では受付できません。



オプションツアー、前後宿泊、航空券斡旋ご案内

◆お申込の際、下記の事項についてご注意ください。

1. ご旅行料金については、各コースのご案内を参照下さい。
2. お申込について
別紙大会申込書「オプション欄」にご希望コースの記号を記入して下さい。
3. 各コース共、最少催行人員に満たない場合は旅行中止とさせていただきます。
お申込いただきましたお客様へは、事前にご連絡いたしますので、ご了承下さいませ。

①「雌阿寒岳」登山コース

実施 7月13日(日)～14日(月)

募集人員40名 最少催行人員20名 添乗員1名同行

旅行料金 28,000円(夕食1回、昼食2階、朝食1回)

行程

【7月13日(日)】

9:00 10:40～11:15
白金・ユートピア大雪——美瑛町めぐり(パッチワークの丘など)——上富良野(ラベンダー)——
11:45～12:45 17:00
—富良野・昼食——狩勝峠——鹿追——足寄——阿寒湖畔温泉 宿泊予定:ホテルエメラルド

【7月14日(月)】

7:30 8:00 12:00 12:30 14:30
阿寒湖畔温泉——登山口……雌阿寒岳……登山口——阿寒湖畔温泉・入浴・昼食——
15:30 16:15 17:00
——丹頂鶴自然公園——釧路空港——JR釧路駅

②「旭岳」登山コース

実施 7月13日(日)

募集人員40名 最少催行人員20名 添乗員1名同行

旅行料金 9,500円(昼食弁当1回)

行程

【7月13日(日)】

9:00 10:00 ロープウェイ 15:00
白金・ユートピア大雪——旭岳山麓駅……姿見駅……旭岳山頂……姿見駅……山麓駅
16:00 17:00
——旭川空港——JR旭川駅

③「大雪高原沼めぐり」登山コース

実施 7月13日(日)

募集人員40名 最小催行人員20名 添乗員1名同行

旅行代金 8,400円(昼食弁当1回)

行程

【7月13日(日)】

9:00 11:00 15:00 15:30
白金・ユースピア大雪——大雪高原温泉……沼めぐり……大雪高原温泉——層雲峡温泉——
17:00
——JR旭川駅

④「旭山動物園」コース

実施 7月13日(日)

募集人員40名 最小催行人員20名 添乗員1名同行

旅行代金 8,000円(昼食1回、入園料等含みます)

行程

【7月13日(日)】

9:00
白金・ユースピア大雪——美瑛町めぐり(パッチワークの丘など)——
11:00 14:30 15:30 16:30
——旭山動物園・昼食(弁当)——旭川空港——JR旭川駅

詳細の旅行内容・旅行条件は別途お渡しする旅行業約款によりますので必ずお読みください。

旅行条件・旅行代金は平成19年12月20日現在を基準としております。

◆オプションツアーの取消料について

旅行日前日(7月12日)から起算して20日目にあたる日から8日目 20%

旅行日前日(7月12日)から起算して7日目にあたる日から2日目 30%

旅行日前日(7月12日) 40%

旅行日当日(7月13日) 50%

旅行開始後または無連絡不参加 100%

※ お取消に伴うご返金につきましては大会中にさせていただきますのでご了承願います。

尚、大会に参加されない場合はご指定の口座等へ返金させていただきます。

※ 第47回全日本登山体育大会山口大会の取消料は別途必要となります。

旅行企画・実施 国土交通大臣登録旅行業第38号

トップツアー(株)札幌支店 〒060-0051 北海道札幌市中央区南1条東1丁目 パークイースト札幌7階

TEL 011-221-0821 総合旅行業務取扱管理者 舟渡 克光

担当 亀田 文恵・中山 美裕

7. 変更・取消しにつきまして

変更取消しにつきましては各施設の宿泊・運送約款によります。別紙参考にして下さい。

8. お支払い方法にて

回答書に請求金額を明示しております、6月18日(水)までに下記口座へお振込み下さい。

金融機関：札幌銀行 本店

口座番号：901395

口座名義：トップツアー(株) 札幌支店

*恐れ入りますが振込み手数料につきましてはお客様負担にてお願い申し上げます。

9. 変更または取り消しに伴う返金につきまして

各種代金納入後に変更、取消し発生し返金が生じた場合は、ご指定の口座へ振返金させていただきます。その場合の振込み手数料は返金額より差し引かせていただきます。

お申し込み・お問い合わせは……

【旅行企画・実施】 トップツアー(株)札幌支店

国土交通大臣登録旅行業第38号

(社)日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員

札幌市中央区南1条東1 パークイースト札幌7階

TEL 011-221-0821 FAX 011-222-4357

総合旅行業務取扱管理者：舟渡 克光

全日本登山体育大会係 担当者：亀田文恵、中山美裕



旅行業公正取引
協議会 会員

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ね下さい。

交通・航空設定便一覧

全日本登山体育大会北海道大会開催時期は北海道の繁忙期の為、航空機の予約が、非常にとりづらい為、大会参加者用の団体割引運賃にて座席を確保いたしました。

航空券の斡旋

設定期間：7月10日、7月11日、13日の3日間 区間：各地方空港～旭川空港
各地方空港～羽田空港

料 金：下記案内にて

申込決定：本大会用に団体割引を適用の為、8名以上の申込に達成しなければ適用になりません(適用人員に達しない場合はご希望に添えない場合があります。)申込締切後、連絡いたします。
各便とも設定人員が満員に達した場合は、別途相談させていただきます。

申し込みについて

申込は原則先着順にさせていただきます。申込書の申込欄の航空機欄に申込記号で記入して下さい。

航空設定便一覧（各地方→北海道）往路

■羽田→旭川間【通常大人片道運賃 36,300円（羽田空港旅客施設使用料100円含む）】						
申込番号	期 日	便 名	発 時 間		着 時 間	団体特別料金
1-A	7月10日（木）	JAL1113	14：35	→	16：10	26,000円
1-B	7月10日（木）	ANA4737	17：30	→	19：10	26,000円
1-C	7月10日（木）	JAL1115	17：50	→	19：30	26,000円
2-A	7月11日（金）	JAL1107	10：35	→	12：10	27,000円
2-B	7月11日（金）	ANA4733	10：40	→	12：15	27,000円
2-C	7月11日（金）	ANA4735	12：00	→	13：45	27,000円
2-D	7月11日（金）	JAL1113	14：35	→	16：15	27,000円
■中部国際→旭川間【通常大人片道運賃 37,600円（中部空港旅客施設使用料200円含む）】						
申込番号	期 日	便 名	発 時 間		着 時 間	団体特別料金
3-A	7月10日（木）	ANA325	13：00	→	14：45	27,000円
3-B	7月11日（金）	ANA325	13：00	→	14：45	28,000円
■関西→旭川間【通常大人片道運賃 41,900円】						
4-A	7月10日（木）	JAL2611	11：15	→	13：10	27,000円
4-B	7月11日（金）	JAL2611	11：15	→	13：10	28,000円

宿泊施設一覧

1. 旅行代金（宿泊代金）
 宿泊取扱期間 平成20年7月10日（木）・7月13日（日）の2日間
 大会期間中の前泊、後泊をお取扱致します。
2. 旅行代金（宿泊代金）については、下記の表を参考にして下さい。
3. 申込について（募集型企画旅行・最少催行人員 1名）添乗員は同行致しません。
 お申込については、ホテル名ではなくランク別にて受付いたします。宿泊申込書の欄にA～Dまでの記号をご記入下さい。
 配宿は申込先着順となります。各タイプ満員になりしだい、締め切りとさせていただきます。
 各タイプの宿泊施設が満室となった場合は他の施設を代案にてご提案いたします。
 （代案をご提供できない場合があります。）
 ※別途お渡しいたします、宿泊券にて各自手続きをして下さい。

宿 泊 施 設	ランク	食事条件	2名1室	1名1室	備 考
旭川 グランドホテル	A	1泊朝食	9,000円	10,000円	会場内
ホテルクレセント(旭川)	B	1泊朝食	8,000円	9,000円	会場まで徒歩5分
藤田観光ワシントンホテル(旭川)	C	1泊朝食	7,000円	8,000円	会場まで徒歩7分
ホテルルートイン旭川	D	1泊朝食	6,000円	7,000円	会場まで徒歩10分

※宿泊施設駐車場について 数に限りがございます。又有料の場合がありますので、各自宿泊施設に直接お申し込み下さい。予約がお取り出来ない場合は、有料駐車場になります。

4. 到着、出発について
 原則的として、チェックインは、午後3：00以降、チェックアウトは午前10：00までとします。
5. 宿泊取消料金

4日前まで	3日前～2日前	前 日	当 日	無 連 絡 旅行開始以降
無 料	20%	40%	50%	100%

交通・航空設定便一覧

航空設定便一覧（北海道→各地方）復路

■旭川→羽田間【通常大人片道運賃 36,300円（羽田空港旅客施設使用料 100円含む）】						
申込番号	期 日	便 名	発 時 間		着 時 間	旅行代金(航空代金)
5-A	7月13日(日)	JAL1112	17:05	→	18:50	26,000円
■釧路→羽田間【通常大人片道運賃 35,800円】						
5-B	7月14日(月)	ANA744	17:15	→	19:00	28,000円

※上記設定便は、視察ツアー、旭山動物園コース、雌阿寒岳コースに接続いたします。
視察コースが催行中止になった場合は、上記設定便も中止になります。

旅行代金（航空代金）

変更、取消について

お客様は、次の取消料をお支払い頂くことにより旅行契約を解除することができます。

尚、取消日とは、お客様が当社又はお申込店の営業日・営業時間内に解除する旨をお申し出いただいた日とします。

取 消 日	旅行開始の前日から起算して さかのほって			旅行前日	旅行開始日	旅行開始後
	21日前	20日～8日前	7日～2日前	前日	当日	無連絡 不参加
取消料	無料	20%	30%	40%	50%	100%

第47回 全日本登山体育大会参加申込書

平成 20 年 月 日

※ 変更連絡用に必ずコピーをお取り下さい ※ コピーを所属山岳連盟(協会)へ送付ください

会 名 称	記載責任者
連絡先住所 (都府県名から)	
TEL	FAX
振込み口座 (返金用)	支店 普通 当座 名義人 口座番号

※送付先

〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目
パークイースト札幌7F

TEL : 011-221-0821 FAX : 011-222-4357

トップツアー(株) 札幌支店 担当 亀田・中山 宛

①	②	③			④	⑤	⑥	⑦	⑧			⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
		フリガナ 参加者氏名	住 所	性					年 齢	生年月日	希望 コース ※1					
例	カミカワ 上川太郎	〒			男		T (大正) S (昭和)	1 A~J 2 A~J	該当欄に○を			○を	前後 A 後		番号記入	
1		〒			男			1 2					前後			
2		〒			男			1 2					前後			
3		〒			男			1 2					前後			
4		〒			男			1 2					前後			
5		〒			男			1 2					前後			
6		〒			男			1 2					前後			
7		〒			男			1 2					前後			
8		〒			男			1 2					前後			

※1 希望コースの変更の場合がございませぬので、必ず第2希望もお書きください。
 ※2 到着交通手段は旭川市に到着する最終の交通手段です。
 ※3 ホテルへの臨時バスの予約も含まれます。
 ※4 前泊後泊を希望する方は、前泊は前、後泊は後を○で囲み、ご希望のホテルのランクを記入してください。
 ※5 オブションの登山を希望する方は、OP観光欄に希望のコースの番号を記入してください。